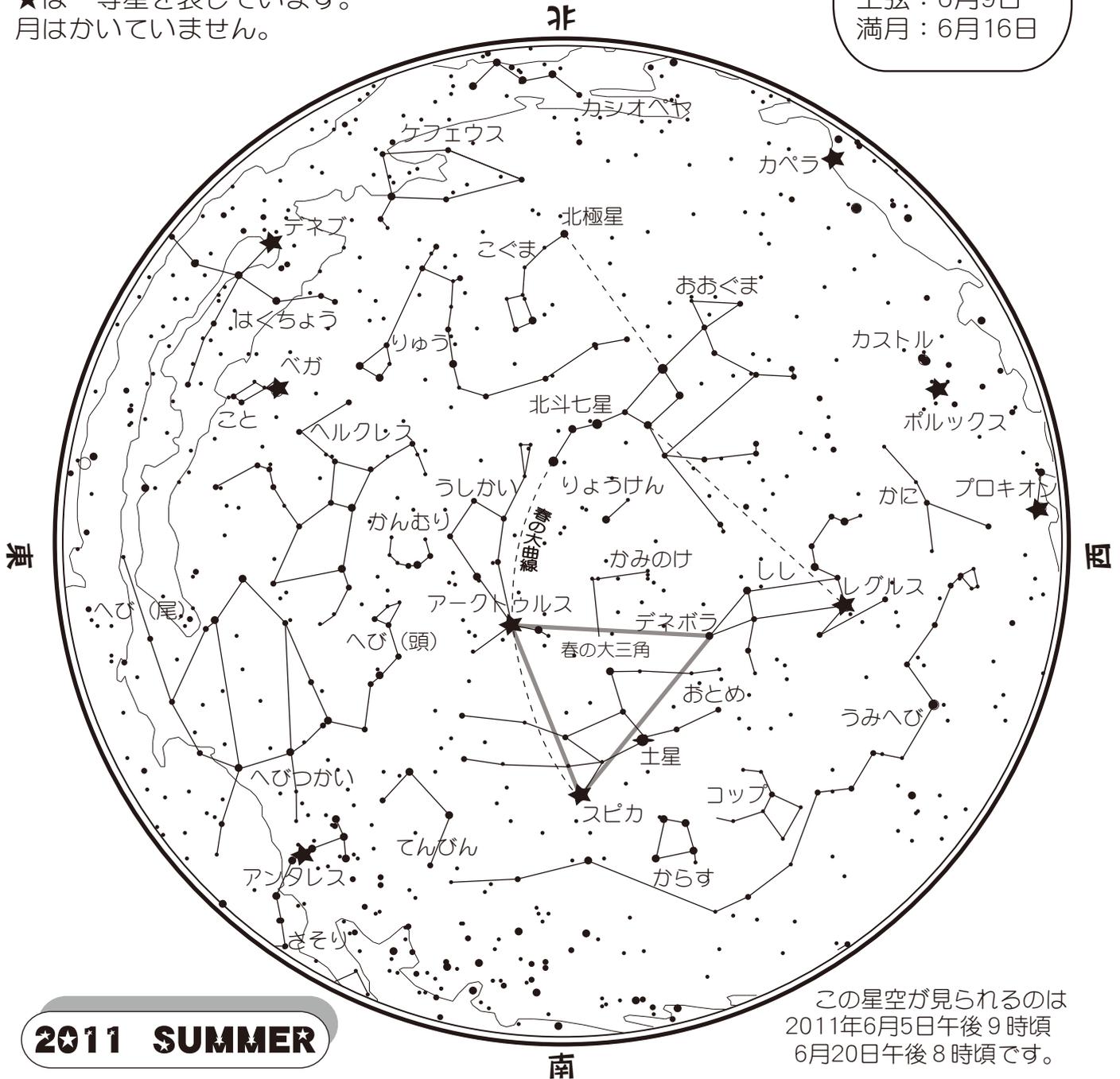


★ 姫路で見る6月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

新月：6月2日
上弦：6月9日
満月：6月16日



この星空が見られるのは
2011年6月5日午後9時頃
6月20日午後8時頃です。

2011 SUMMER

梅雨に入り、雨や曇りの日が続きますが、この頃から星空は少しずつ春から夏へと移り変わっていきます。晴れ間を見つけて星空を眺めてみましょう。

南から西にかけて見える、しし座、かに座、うみへび座は、勇者ヘルクレスに倒された化け物たちの星座です。一方、東の空には、3匹の化け物を追いかけるように、ヘルクレス座が見えます。また、はくちょう座、こと座、さそり座は、ちょっと早いですが夏の星座たちです。北の空にはひしゃくの形をした北斗七星がほぼ一晩中見えます。

北斗七星の持ち手の部分のカーブをのばしていくと、「春の大曲線」を描くことができます。春を代表する一等星アークトゥルスとスピカを見つける目じるです。

うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカ、しし座のしっぽの星デネボラを結んでできる三角を「春の大三角」といいます。

また、今年はおとめ座の中に土星が見えます。太陽系で2番目の大きさを誇り、美しい環(わ)を持っています。見るなら6月上旬がおすすめです。